

# 福島第一原子力発電所5・6号機RO装置 洗浄水槽からの水漏れに関する原因と対策について

## ■確認日時

平成25年9月12日午後3時20分頃

## ■漏えい場所

5・6号機側屋外に設置しているRO装置の洗浄水槽

## ■状況

- ・パトロール中の当社社員が、5・6号機側屋外に設置しているRO装置の洗浄水槽から水が溢れていることを確認。
- ・漏れた水はRO装置による処理後の水であり、放射性物質の濃度は構内散水の水と同程度。
- ・周辺に排水溝等はなく、海洋への流出はないと判断。

【以上、9月13日お知らせ済み】

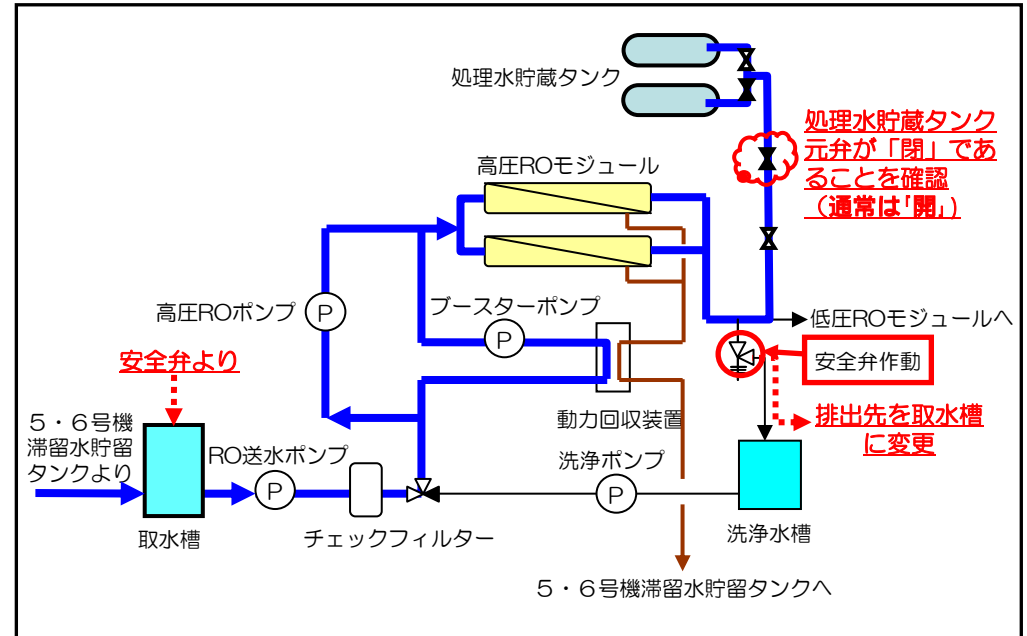
## ■推定原因

- ・近傍での作業中に意図せずRO装置から処理水貯蔵タンクの元弁のハンドルに触れ、弁が閉状態となった可能性がある。
- ・処理水貯蔵タンクの元弁は、常時開となっているため、送水開始前に同弁が開となっていることを確認しなかった。
- ・この状態でRO装置から処理水貯蔵タンクへの送水を開始したため、出口側圧力が上昇して安全弁が作動し、排出先の洗浄水槽から水が溢れた。

## ■再発防止対策

- ・今後、同様に安全弁が動作しても、洗浄水槽から水が溢れることがないように、排水先を上流側のRO装置の取水槽とし、排水を循環させることで、水が溢れることを回避する。
- ・常時「開」または「閉」運用となっている当該弁および類似弁については、ボール弁のハンドルを取り外し、注意表示をする。
- ・系統構成時には、通常操作しない弁についても「開」または「閉」となっていることを確認するよう、手順書を見直す。

## ■ROユニット概略系統図



処理水貯蔵タンク元弁



処理水貯蔵タンク元弁  
(拡大写真)